

4年間で75本の中木を!

●春日部麗しの杜・2013年植栽終わる!

先週11月24日(日)、「春日部麗しの杜」への植栽活動が終了しました。今年の植栽には、「彩の国みどりのサポーターズクラブ」のご支援で24本の苗木をいただくことができました。当日は、鳥井副会長、田村副会長【写真①】をはじめ、植栽の指導をいただいている榎本緑化センターの皆様のお手伝いをいただき、総勢10名で無事に植栽を完了することができました。



今回植栽した樹種はイロハモミジ4本、エゴノキ



6本、コナラ1本、コブシ1本、シラカシ6本、スタジイ6本の合計24本です。【写真②:植栽前にサポーターズクラブから

いただいた苗木(2m超)であることを確認しました】

植栽作業は、地盤が固いため事前に機械掘りしていただいていた穴に植えていきます。そして、最後に丸太を木々の支柱として立てます。さすがに脚立の上で大植をふる作業は私たちにはできません。熟練の皆さんの作業



を感心して見ていました【写真③】。3年前に植樹した木々の竹支柱も取り替えを行い園路がすっきり

【写真④:手前3本が今年の植栽、先の3本が支柱交換】。



春日部地区浦高会の創立10周年記念として4年目を迎えた「春日部麗しの杜づくり」事業も、今回「みどりのサポーターズクラブ」のご支援で苗木の提供をいただいたお陰で、予定より3年ほど前倒して公園内での中木植栽が終了し、2010年10月からこれまでに植栽した中木は累計で75本となりました。これからは、草刈りや樹名板の取り替えなどを行う維持活動になりますが、これからも、事業の趣旨である地元の皆様のご協力をいただきながら、皆様と一緒に木々を植え、木々のある環境を守りな



ら地域における杜を育てる「春日部麗しの杜づくり」事業を継続してまいります。【写真



⑤⑥:当初描いた「麗しの杜」完成イメージ図】

来年も「春日部麗しの杜」と周辺の古利根川で冬鳥たちの野鳥観察会(2月)、花見(3月下旬~4月)、草刈り(5月、7月頃)、樹名板取り付け(10月頃)などを予定しています。また、朝夕の散歩にお出かけいただければ、さまざまな発見があると思います。これからも会員皆様のご支援をお願いします。(^^)

※

◆彩の国みどりのサポーターズクラブ

埼玉県では、豊かな自然を次の世代へ引き継ぐために、森林の保全整備や身近な緑の保全・創出など「みどりの再生」に向けて取り組んでいます。

その一環として結成された『彩の国みどりのサポーターズクラブ』は、『植樹活動や保全活動を進めていきたい・活動を知ってもらいたい・活動に参加したい・仲間を増やしたい』と考えている団体・企業・個人が、会員相互の交流や情報交換を通じて地域における活動の輪を広げ、県内各地の植樹活動などを促進していくためのクラブです。

団体・企業の会員が、公開性の高い場所で植樹や芝生等による緑化活動を行う場合、ご希望の苗木等を無料で提供します。苗木提供は一団体につき同一年度で2回までとし、総額10万円相当までとなります。【埼玉県みどりの再生ホームページより】